

貸借対照表

令和 5 年 3 月 3 1 日

(単位：円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	2,056,280,347	2,099,581,819	△ 43,301,472
有形固定資産	2,042,494,025	2,085,994,740	△ 43,500,715
土地	739,211,455	736,076,455	3,135,000
建物	1,012,527,255	1,056,894,971	△ 44,367,716
構築物	28,997,870	32,154,261	△ 3,156,391
教育研究用機器備品	77,431,028	82,741,133	△ 5,310,105
管理用機器備品	43,812,282	35,769,306	8,042,976
図書	132,144,915	131,199,658	945,257
車輦	8,369,220	11,158,956	△ 2,789,736
特定資産	7,866,595	7,866,517	78
退職給与引当特定資産	7,866,595	7,866,517	78
その他の固定資産	5,919,727	5,720,562	199,165
電話加入権	953,374	953,374	0
施設利用権	3,890,885	4,410,118	△ 519,233
長期前払費用	77,070	77,070	0
収益事業元入金	848,398	0	848,398
出資金	150,000	150,000	0
敷金保証金	0	130,000	△ 130,000
流動資産	149,073,966	157,553,562	△ 8,479,596
現金預金	31,898,452	14,312,545	17,585,907
未収入金	106,840,865	129,410,054	△ 22,569,189
貯蔵品	71,808	127,512	△ 55,704
短期前払費用	285,995	389,315	△ 103,320
仮払金	707,207	832,830	△ 125,623
修学旅行預り積立金	9,269,639	12,481,306	△ 3,211,667
資産の部合計	2,205,354,313	2,257,135,381	△ 51,781,068
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	397,068,955	408,931,206	△ 11,862,251
長期借入金	363,650,000	371,860,000	△ 8,210,000
学校債	6,200,000	6,300,000	△ 100,000
退職給与引当金	23,982,875	24,922,000	△ 939,125
長期未払金	3,236,080	4,049,200	△ 813,120
修学旅行費預り金	0	1,800,006	△ 1,800,006
流動負債	211,815,195	226,559,004	△ 14,743,809
短期借入金	38,210,000	35,210,000	3,000,000
1年以内償還学校債	600,000	600,000	0
未払金	104,930,873	121,276,315	△ 16,345,442
前受金	40,680,000	41,505,000	△ 825,000
預り金	14,606,810	15,641,359	△ 1,034,549
仮受金	3,517,873	1,645,030	1,872,843
修学旅行費預り金	9,269,639	10,681,300	△ 1,411,661
負債の部合計	608,884,150	635,490,210	△ 26,606,060
純 資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金	5,351,775,939	5,302,881,369	48,894,570
第1号基本金	5,248,775,939	5,199,881,369	48,894,570
第4号基本金	103,000,000	103,000,000	0
繰越収支差額	△ 3,755,305,776	△ 3,681,236,198	△ 74,069,578
翌年度繰越収支差額	△ 3,755,305,776	△ 3,681,236,198	△ 74,069,578
純資産の部合計	1,596,470,163	1,621,645,171	△ 25,175,008
科 目			
本 年 度 末	前 年 度 末	増 減	
負債及び純資産の部合計	2,205,354,313	2,257,135,381	△ 51,781,068

注記

(1) 重要な会計方針

- ① 徴収不能引当金の額の算定方法は次のとおりである。未収納付金の徴収不能に備えるため、当会計年度末時点での未収納付金のうち、6ヶ月以上の滞納をしている在学生の滞納総額の50%を、また退学者の滞納総額の100%を計上している。
- ② 退職給与引当金の額の算定方法は次のとおりである。退職金の支給に備えるため、当会計年度末時点での要支給額 537,760,750 円から(一社)鳥取県私学振興会よりの交付相当額を控除した額の100%を計上している。
- ③ 所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法は、通常の賃貸借取引に係る会計処理で行っている。
- ④ 預り金その他経過項目に係る表示方法は収入と支出を相殺して表示している。
- ⑤ 補助活動に係る収支は総額で表示している。

(2) 重要な会計方針の変更等

なし

(3) 減価償却額の累計額の合計額

当会計年度末における減価償却額の累計額の合計額は3,523,618,210円である。

(4) 徴収不能引当金の合計額

当会計年度末における徴収不能引当金の合計額は293,699円である。

(5) 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産は次のとおりである。

土地	705,486,498円
建物	107,659,495円

(6) 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額

翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額は338,860,000円である。

(7) 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策

第4号基本金に相当する資金を以下のとおり有していない。

第4号基本金 103,000,000円

資金(現預金) 31,898,452円

運転資金については、総枠100,000,000円の当座借越の約定を主要取引金融機関である米子信用金庫・山陰合同銀行とそれぞれに取り交わしており、短期的な資金不足に対応できるようになっている。

(8) その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

① 所有権移転外ファイナンス・リース取引

所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、平成30年4月以降締結したものは次のとおりである。

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	18,025,766 円	9,070,215 円
管理用機器備品	21,873,160 円	8,904,006 円
車 輜	177,210 円	102,960 円

② 関連当事者との取引

(単位：千円)

属性	役員、法人等の名称	住 所	資本金又は出資金	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員の兼任等	事業上の関係				
理事が代表者を務める会社	合同印刷株式会社	米子市和田町	90,000	印刷業	—	兼任1人	印刷業務依頼	印刷製本費(各種印刷業務)	2,976	未払金	328
								生徒募集費(生徒募集用パンフレット等作成印刷)	9,187	—	—
理事が代表者を務める会社	株式会社松本油店	米子市流通町	30,000	製油製品販売	—	兼任1人 近親者1人	軽油等の購入	車輜燃料費(バス等燃料購入)	4,833	未払金	88
								特別寄付金(はぐくむ基金)	1,000	—	—
理事が代表者を務める会社	株式会社ケイズ	米子市両三柳	96,000	コンピュータ・事務機器販売など	—	兼任1人 近親者1人	システム構築等の依頼	賃借料(会計用ソフトウェア等の使用料)	2,449	未払金	204
								消耗品費(コピー機使用料等)	1,178	—	—
								特別寄付金(はぐくむ基金)	3,000	—	—
理事が代表者を務める会社	株式会社中海テレビ放送	米子市河崎	493,000	有線電波電送業務	—	兼任3人	電力需給契約	光熱水費(電力料金)	3,194	未払金	481
								特別寄付金(はぐくむ基金)	3,000	—	—
理事が代表者を務める会社	株式会社エミネット	米子市上福原	3,000	健康食品の販売	—	兼任1人	寄付の受入	特別寄付金(はぐくむ基金)	1,000	—	—